

2019年度 岩手高教組 原水禁ナガサキ平和の旅

8月6日～9日、10人の参加で開催しました。6日の16時から打ち合わせを行う予定でしたが、当日は九州に台風が来ていたために飛行機の欠航が相次ぎ、時間までに到着していない人も。しかし、新幹線や船、バスと様々な交通手段を駆使して全員が6日のうちに揃いました。参加者の責任感の強さと諦めない気持ち、創意工夫に頭が下がりました。

さて、2日めはうって変わって36℃の猛暑日となりました。暑さと強烈な日差しの中、長崎市内の原爆資料館や被害を受けた施設等を路面電車と徒歩で巡りました。クラクラするような強烈な日差しの下での、坂の町長崎の見学は吹き出す汗とのたたかいです。この暑さの中で原爆が投下されたのだということを考える機会となります。午前中は山王神社（片方だけ残った鳥居がある）平和公園、山里小学校（校地内に当時の防空壕が残っている）、浦上天主堂などを見学し、午後は城山小学校（被爆校舎が残っている）の資料館で説明を受け、その後原水禁世界大会・長崎大会の開会総会に参加しました。高校生平和大使の活動の紹介もありました。岩手から高校生平和大使が選出され9年めです。今年は齊藤愛さん（盛岡三高2年）と佐藤優水さん（花巻南高2年）の2人が活動しています。3日めは午前中は各分科会に参加し、平和や原水爆禁止について学習を深めました。前日の過酷な暑さはこの日も続きましたが、体調を崩す人もなく、午後は昨日回りきれなかった原爆遺構などを思い思いに見学しました。

4日めは、6時半から爆心地公園での高校生平和大使の早朝集会に参加し、場所を移した閉会総会に出席したのち、再び爆心地公園まで平和行進を行い、原爆が投下された11時2分にあわせて参加者全員で黙祷を捧げました。原爆や戦争を過去のことにせず学び続けることの大切さを実感した4日間でした。



城山小学校の資料館にて



則松副実行委員長と

喜怒哀楽

- 連日暑い日が続きますね。我が家の家庭菜園は日照不足もあり少し元気はないものの今年も美味しい野菜を届けてくれます◎
- なんだかんだで、あと少しで消費税が上がる。今のうちに何を買おうか思案しているが、肝心の先立つものが無い。前回同様、消費税が上がるのに合わせて便乗値上げがあるかと思うと腹立たしい。
- 配偶者出産休暇、育児参加休暇などいろいろな福利厚生の制度があり助かっています。夏休みに入り暑い日が続きます。年次等いろいろな休暇制度を利用して身体を休め、体調に気を配りながら働きましょう。
- 水筒の中身を水冷のため麦茶に切り替えました。先日、意識が飛びながら勤務しておりました。作業は全く進まず、思い切って退勤し、近くの喫茶店へ。（自宅にもエアコンは無い）震がかり何も考えられなかった頭が、思考に耐えられるように！（冷房は偉大です）
- 千葉進県議の質疑応答の記事を興味深く拝見しました。

教育の場における課題は尽きないと思いますが、子どもたちや関わる我々教職員にとって、充実した改善となるように期待したいです。

- 高総体の開会式は議論になっていますが、高校野球の学年応援、全校応援も本当に必要なか議論しませんか？ 私たちの意識改革が必要ではないかと思えます。
- 初めてクロスワードに挑戦しました。勉強になりました。
- 小・中学校には続々とクーラーが設置され始めています。高校への導入も是非早い段階で行ってほしいものです。
- 部活指導をする余裕がありません。仕事も終わりません。今日も残業。働き方改革はすすんでいるのでしょうか。
- この情報を配る担当です。どうすればこの情報を皆さんに興味を持つかを考えて配っています。
- 圧倒的に忙しい最近。仕事を覚えてきたら普通は楽になっていくはずなのに、全然楽にならないのはなぜ？
- 今年は猛暑で職場の環境が劣悪です。皆さん、体調には気をつけましょう！